

連載 「いしおか大地の物語」 ①

めざせ！日本ジオパーク認定

岩石や地層が大地をつくり、そこに土が生まれます。土は生きものたちを育み、そこに人々が暮らして歴史を重ねてきました。地域の特色ある山河の成り立ちの不思議や、そこに生まれる生態系、その土地ならではの歴史文化の価値を高く掲げ、みんなで楽しむ仕組みが「ジオパーク」です。聞き慣れない言葉ですが、「ジオ」はこの大地をつくる岩石や地層、地形のこと。「パーク」は公園、つまりみんなが地域の大地の遺産を守りながら、そこに訪れる人々とともに楽しんでいく場のことです。ジオパークという新しい価値を取り入れた地域作りや、ジオパークを楽しめる場所をめぐる「ジオツアー」が新しい学びのレジャーとして注目されています。

ジオパークでは、岩石や地質現象そのものだけでなく、大地と川や湖に生きる動植物や地域の生活文化を大切にすることが重視され、自然や災害、教育にも

活かされます。地域の遺産を譲り渡す、未来の子どもたちのための取り組みです。天然記念物のように学術的価値にとどまらず、地域の自慢となる「大地の遺産」の活用と保護、ロゴマークや新開発の商品や食など、みんなに親しまれるジオパーク作りが求められることが特徴です。また、「ジオ」の価値を伝える案内人の育成や地域の皆さんの協力が欠かせません。地域の誇りとして、大地の遺産を保全活用するのがジオパークなのです。

ユネスコの支援を受けている世界ジオパークネットワークが認定した「世界ジオパーク」が全世界に約100か所あります。世界ジオパークは大地の「世界遺産」といえます。この国内版が「日本ジオパーク」です。認定を希望する地域が申請し、日本ジオパーク委員会の専門家による審査を受けて認定を受けると登録されます。国内には6か所の世界ジオパークと

33か所の日本ジオパークがあります。日本ジオパークに認定されると、更に質を高めて世界ジオパークに申請する道も開けます。関東地方では、伊豆大島(東京)、下仁田(群馬)、秩父(埼玉)、箱根(神奈川)、銚子(千葉)、茨城県北(茨城)が日本ジオパークに認定され、それぞれの地域の特性を活かした活動をしています。

1億年の歴史と多様な成り立ちを秘める「いしおかの大地」は、人々との関わりの深い里山、豊かな自然環境が残り、農業が盛んです。湖や川と縁が深い水産物やかつての舟運、豊富な地下水と醸造業といった特色ある産業があり、遺跡群や「常陸国風土記」に代表される歴史と文化の街です。「筑波山地域」としてジオパークを目指す、つくば市・笠間市・桜川市・かすみがうら市・土浦市とともにお互いの価値を高め、日本ジオパーク認定を目指しています。

次回からは、いしおか1億年の生い立ちを訪ねてみます。環境省委嘱自然公園指導員(水郷筑波国定公園) 矢野徳也

フット&レッグマッサージ教室

足裏から腰までのマッサージと足裏のオイルマッサージを組になって体験します。足全体の血液やリンパの循環が良くなり、自分の健康状態の確認や維持に役立てましょう。

日時 9月5日(金)
午後1時30分～3時
講師 佐藤 直子先生
定員 16人 参加費 無料

ベビーマッサージ教室

愛情いっぱいの手でマッサージしてあげると赤ちゃんは喜ぶとともに、脳や体の発育や心の発達への効果も期待できます。親子で楽しい時間を過ごしましょう。

日時 9月5日～26日(毎週金曜日)
午前10時30分～11時30分
講師 鈴木 潤子先生
定員 2か月～1歳未満の乳幼児とその親20組 参加費 500円

ひまわりの館

教室



受け付けは
8月7日(木)から

申し込み・
問い合わせ

ふれあいの里石岡
ひまわりの館
☎ 35 - 1126

70歳から
個人使用施設使用料が250円に

ふれあいの里石岡ひまわりの館の個人使用施設※の使用料が市内在住で70歳以上の人は、250円で利用できます。窓口で住所、年齢を証明できる免許証や保険証を提示されると「使用者証」を発行します。「使用者証」は受付で提示してください。

運動後にお風呂に入ると疲れも吹き飛びます。ぜひご利用ください。

※個人使用施設：ふれあい浴室・湯上がり談話室・ヘルストレーニング室など

利用時間	使用料
午前10時～午後8時50分	3歳児未満 無料
	3歳児以上 200円
	中学生以上 510円
	70歳以上(市内在住) 250円